

したら、

「おらなあ、おれの言うごとく聞でくんにあがまあ」

なんて。

「何だよお、お爺ちやの言うごとく何でも聞ぐがら、何だよう」

なんてった。

「猿んどごぎ嫁さ行ってくろまあ」

なんて。

「やんだおら」

二番目の娘も座敷出でつちまつただど。んで今度その内三番目の娘が来て、

「お爺ちや、飯食わつしえよお」

「うう、おれが言ごとく聞いでくんにあがまあ」

「何だよお、お爺ちやの言うごとく何でも聞いでやつから、何だよお」